

# 定例観望会

晴れた日は天文台で星を見よう

☆望遠鏡を使って、季節の星のほか、月や金星・火星・木星・土星などを見ます。

毎週金曜・土曜

●時間 【4月～8月】20:00～21:45 (最終受付21:15)

【9月～3月】19:30～21:30 (最終受付21:00)

●対象 どなたでも (予約不要、無料)

※天候不良時中止



## 2026年度天体観測一覧表

★黄色枠は特別観望会を予定

月	惑星観察	天文現象と観望会予定	星雲星団	重星	その他天体
2026年 4月	2日 ○ 満月	4日 水星が西方最大離角(明け方) <b>24日 月面X</b>	ぎょしゃ座の星団 M35星団(ふたご座) プレセペ星団(かに座) 春の銀河	ミザール(おおぐま座) カストル(ふたご座) アルジェバ(しし座) かに座ι星	
	10日 ● 下弦				
	17日 ● 新月				
	24日 ● 上弦				
5月	2日 ○ 満月	23日 レグルス食(日中) 31日 2026年最遠の満月	春の銀河(おとめ座等) M3球状星団(りょうけん座) M5球状星団(へび座)	ミザール アルジェバ ポリマ(おとめ座) コルカロリ(りょうけん座) かに座ι星	
	10日 ● 下弦				
	17日 ● 新月				
	23日 ● 上弦				
	31日 ○ 満月				
6月	8日 ● 下弦	10日 金星と木星が接近(夕方) 16日 水星が東方最大離角(夕方) <b>20日 金星がプレセペ星団に接近</b> 21日 夏至 22日 月面X	春の銀河 M3球状星団 M5球状星団 M13球状星団(ヘルクレス座)	ミザール ポリマ コルカロリ	
	15日 ● 新月				
	22日 ● 上弦				
	30日 ○ 満月				
	7月				
14日 ● 新月					
21日 ● 上弦					
29日 ○ 満月					
8月	6日 ● 下弦	2日 水星が西方最大離角(明け方) <b>12日 ペルセウス座流星群観察会inひがさす</b> 13日 ペルセウス座流星群が極大 15日 金星が東方最大離角(夕方) 19日 旧暦セタ	M5球状星団 M13球状星団 リング星雲 アレイ状星雲(こぎつね座) いて座の球状星団 M11散開星団(たて座)	さそり座β星 アルビレオ へび座θ星 ケフェウス座δ星 いるか座γ星	ガーネットスター(ケフェウス座)
	13日 ● 新月				
	20日 ● 上弦				
	28日 ○ 満月				
9月	4日 ● 下弦	19日 金星が最大高度-4.8等(夕方) 23日 秋分 25日 中秋の名月 <b>25日 中秋の名月観月会</b> 26日 海王星が衝	M13球状星団 M11散開星団 リング星雲 アレイ状星雲 M15球状星団(ペガサス座) M2球状星団(みずがめ座)	アルビレオ へびθ ケフェウスδ いるかγ	ガーネットスター
	11日 ● 新月				
	19日 ● 上弦				
	27日 ○ 満月				
	10月				
11日 ● 新月					
19日 ● 上弦					
27日 ○ 満月					
11月	2日 ● 下弦	11月 探査機ベピコロンボが水星に到着 2日 プレセペ星団食 21日 水星が西方最大離角(明け方) <b>24日 すばる食</b> 26日 天王星が衝 30日 金星が最大光度-4.9等(明け方)	アレイ状星雲 M15球状星団 M2球状星団 アンドロメダ座大銀河 h-χ星団(ペルセウス座)	ケフェウスδ いるかγ アルマク おひつじγ カシオペアη	ガーネットスター ミラ(くじら座)
	9日 ● 新月				
	17日 ● 上弦				
	24日 ○ 満月				
	12月				
9日 ● 新月					
17日 ● 上弦					
24日 ○ 満月					
31日 ● 下弦					
2027年 1月	8日 ● 新月	4日 しぶんぎ座流星群が極大 4日 金星が西方最大離角(明け方) 18日 すばる食	h-χ星団 M35星団 すばる星団 ヒヤデス星団 ぎょしゃ座の星団 オリオンの大星雲	アルマク おひつじγ カシオペアη カストル(ふたご座) リゲル(オリオン座)	クレムゾンスター(うさぎ座)
16日 ● 上弦					
22日 ○ 満月					
29日 ● 下弦					
2月	7日 ● 新月	3日 水星が東方最大離角(夕方) 11日 木星が衝 19日 火星が衝 20日 火星最接近 <b>21日 火星最接近観望会inどん3の森</b>	h-χ星団 M35星団 すばる星団 ヒヤデス星団 ぎょしゃ座の星団 オリオンの大星雲	アルマク おひつじγ カシオペアη カストル リゲル	クレムゾンスター
	14日 ● 上弦				
	21日 ○ 満月				
	28日 ● 下弦				
	3月				
16日 ● 上弦					
22日 ○ 満月					
30日 ● 下弦					

※月の観察は「上弦」の頃が好条件です。「惑星観察」は、観望会の時間帯に見える惑星を記しています。星雲星団の観察は、上弦から満月の前後は月明かりが強く不適です。  
※予定は変更されることもありますので、直前の案内をご確認ください。